

【ユーザーレポート：木下クリニック様】

〒395-0807 長野県飯田市鼎切石4087-6

オゾン水内視鏡消毒機OED-1000S

長野県飯田市の木下クリニック様は、2004年11月に開院。経鼻内視鏡検査を中心に年間約400件の内視鏡検査を実施されています。オゾン水内視鏡消毒機OED-1000Sについて、「開業される先生に丁度いい消毒機ではないか」と語っていただいた木下友順院長に、OED-1000Sの導入経緯やご使用感を伺いました。



木下クリニック様外観 ↑



写真①

オゾン水内視鏡洗浄消毒機
OED-1000S：2014年設置。
・本体の横にスペースがないため、酸素ポンペ
を洗面台前のスペースに設置いただいている。



写真②

—導入の経緯を教えてください

以前は高水準消毒薬の消毒機を使用していました。経年で必要となるメンテナンス費用、設置スペース、消毒機付近のニオイが気になっていました。その際、販売店よりランニングコストとコンパクトな本体寸法の2点をポイントとして、OED-1000Sを提案いただきました。オゾン水で確実な消毒効果を得られるか、当初実は少々気になっていました。しかし消毒エビデンス資料の提示をいただいたこと、近隣であり同じ飯田医師会でOEDをご使用されている先生に使用感等の話を聞くことで安心しました。「同じ地域に導入実績がある」ことは特に導入の決め手となりました。

—OED-1000Sのご使用感を教えてください

ランニングコストが低減し、また省スペースに本体を設置できるため、作業スペース・導線を確保することができました。オゾン水での消毒で、問題が発生した事は無く、オゾン水の取り扱い、注意点を認識していれば、思っていたより簡単という印象です。クリニック・開業される先生に丁度良い消毒機ではないかと思えます。

—スタッフの方に話を伺いました。

内視鏡を縦に巻く、OED-1000Sの方法については、巻き方に慣れてしまえば、気にならないです。

